

2017年度（平成29年度）

研究部門名 生物学研究部門

講座名 分子細胞生物学講座

教員名 遠藤 剛

電子メール t.endo@faculty.chiba-u.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会 合等	巻・号	頁	発行・発表 年等	掲載論文の DOI(付与 されている場合)
(1)	Kanno, E., Kawasaki, O., Takahashi, K., <u>Takano, K.</u> , <u>Endo, T.</u>	DA-Raf, a dominant-negative antagonist of the Ras-ERK pathway, is a putative tumor suppressor.	<i>Exp. Cell Res.</i>	362 (1)	111-120	2018	10.1016/ j.yexcr.2017.11.008

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 1名
- ・大学院修士 2名
- ・大学院博士 0名

(3) 教育業績（自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など）

(4) 国際会議出席と招待リスト

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等（報道媒体、報道年月日、報道内容等）

(6) 国際並びに国内学会での受賞（賞名、その内容、受賞理由等）

(7) 国際共同研究（共同研究名、研究内容等）

所属	職名	氏名	共同研究名	研究内容	年 度
Institute of Genetic and Biomedical Research, CNR, Italy	Head of Lab	Marie-Louise Bang	筋原線維形成の分子機構 とその生理学的意義	筋原線維のアクチン線維形成の 分子機構について、特に遺伝子 改変マウスを用いて解明し、さ らにその生理学的意義を明らか にする。	29

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動, 学会、国、県などへの協力, など

- 1) 日本生化学会 評議員
- 2) 日本生化学会 代議員
- 3) 日本細胞生物学会 代議員

(9) 特許 (発明者名, 発明の名称, 出願日, 出願番号, 整理番号等) (現時点で公表できるもののみ)